



加吉だより

加吉小学校通信
令和6年1月号
No.36 (352号)

「チーム担任制」児童にとってのメリット！

～取組の成果②～

校長 吉田 博明

<この良さはやってみないとわからない！>

教師にもアンケートを取っています。その結果、実際にチーム担任をやっている教師とやっていない教師とでは感じ方に差があることがわかりました。やっている教師は、どの項目にも「そう思う」という肯定的な意見ばかりでした。やっている教師は、慣れるまでは大変だったけど、慣れてしまえばとても楽しくなってきた、と話してくれます。教師にとっても初めての経験。誰もやったことがない取組。でもやってみて、初めてその良さがわかってきたのでしょうか。ぜひいろんな先生に経験してもらいたいと思っています！

<やっぱり一人より多くの目！>

チーム担任制は児童にもメリットがたくさん！

一つ目は、学級担任が複数いることで、より多くの目で見守ることができること。担任の先生がたくさんいるということは、遊んだり相談したりできる先生がたくさんいるということです。アンケートでも、これまで高学年児童の相談は、異性の教師にはしにくい面があったけれど、チーム担任制なら、同性の先生が担任になった時に相談しやすくなったという意見がありました。

小学校では、一人の担任が深く児童理解をすることが大切と言われてきました。確かにそういう面もありますが、一人の偏った見方(担任のフィルター)に陥ってしまう危険性はなかったか、と思うのです。所詮教師も人間ですから、どうしても見方は限られてしまいます。その点、多くの担任が多面的な見取りを行うことで、今まで一人では見落としていた児童一人一人の良い面や課題点(意外な一面)について知ることができると考えます。それは教師にとって大きなメリットですが、児童にとっても自分の可能性を発見してくれる機会が大幅に増えるという、非常に大きなメリットだと言えます。

また、児童にとって自分に合う教師と出会うことは生涯の大きなメリットです。一人の教師との出会いが児童の人生に大きな影響を与えることがあります。その機会が増えるのがチーム担任制です。逆に合わない一年間は不幸としか言いようがありません。相性の良い担任もそうでない担任も一週間で交替していく。そう考えると、これまでよりみんなに負担の少ないシステムではないかと思っています。

項目	1. そう思う	2. そう思う	3. そう思う	4. そう思う	5. そう思う	6. そう思う	7. そう思う
1. 児童生活	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う
2. 教師	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う
3. チーム担任制	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う
4. チーム担任制の効果	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う
5. チーム担任制の課題	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う
6. チーム担任制の展望	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う	1. そう思う

②児童にとってのメリット

- ・より多くの目で見守り
～どの教師も自分の担任～
- ・多面的な見取り(意外な一面)
担任のフィルター
- ・自分に合う教師との出会い
～合わない一年間はお互い不幸～